

# あらゆる媒体を活用した多角的な広報戦略を企画・実践

あらゆる媒体を活用した多角的な広報戦略を企画・実践することで重点施策や高知県農業・農村の魅力を広く発信・PRし高知県拠点のプレゼンスの向上を図る。

## ○ 施策分類

その他（広報）

## ○ きっかけ・背景、課題の把握

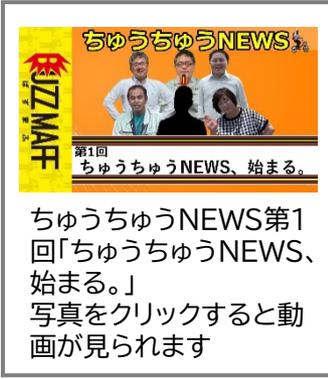
- ・「今こそ農政、農業・農村の現状を多くの人に知ってほしい」をスローガンに、この農政の大転換期において、これまでの広報手法だけでは限界・不十分との認識のもと広報戦略の強化を目的として「広報戦略プロジェクトチーム」（以下、「PT」という。）を組織。
- ・PTを組織するにあたり、拠点内横断的に人員を招集することで、従来からの広報の刷新、新たな広報手法の実施に取り組む。

## ○ 取組の内容

- ・県拠点のHPをより見やすく、興味を持ってもらえるようにレイアウト変更。農業者等との意見交換はフォトレポートを作成することで紹介。
- ・新たにBUZZMAFFの発信に取り組む。グループ名を「高知を愛しちゅう」とし、高知の魅力を土佐弁で配信。高知県内の関係者とコラボした作品も作成し、県拠点の存在の認知について横への広がりを見せている。
- ・HP閲覧数の増加を目的とし、名刺に拠点HPのQRコード（裏面にはBUZZMAFFのQRコード）を印刷し拠点HPへの誘導強化。

## ○ 効果・成果、今後の方向性

- ・名刺へQRコードの印刷をし、職員がスポークスマンとなってアピールしたこと、フォトレポートの充実によりアクセス数が増加。
- ・BUZZMAFF発信は、視聴者増という目標を持ち、伝えたいこと、農政のねらいや地域農業について考える機会となった。また、動画製作という通常業務では生じえない業務に携わることにより職員の参加意識の増加、職員間の活発な意見交換、職員のスキルアップにつながった。



## 体制図

